

住民投票の

これまでに

これから

小平住民投票市民アンケートからみえるもの

小平市で道路計画をめぐって2013年5月に行われた住民投票は、結果が明らかにされないまま、昨年9月、市は投票用紙を焼却処分しました。早稲田大学社会科学部修士課程の福地健治氏は、誰も結果を知ることができなくなったその住民投票について、市民対象にアンケート調査をした結果を論文として公表しました。その論文では、住民投票で投票した人の64・4%が、道路計画を「住民参加で見直すべき」に投票したこと、78・8%の人が「投票結果を開示すべき」と考えていたこと、などが明らかとなりました。この論文の内容を踏まえ、住民投票のあるべき姿について、国内外の住民投票に詳しい講師陣に討論していただきます。

報告

小平住民投票市民アンケート結果について
福地健治氏（早稲田大学社会科学部研究科修士課程）

討論

卯月盛夫氏（早稲田大学社会科学部教授）
國分功一郎氏（高崎経済大学経済学部准教授）
武田真一郎氏（成蹊大学法科大学院教授）

2016/5/29 [日] 13:30-16:30

津田公民館ホール（定員96名・先着順） 資料代：300円

〒187-0025 東京都小平市津田町3丁目11

保育あり：1人300円。問合せ先へ要申込み。

主催：小平都市計画道路に住民の意思を反映させる会 問合せ：090-8341-9170（水口）